

茶會記

春季茶会(桜茶会) 平成二十五年三月二四日(日)

於 横濱三溪園 主 内宛

従 白雲邸 小応接室 寄付(総合受付)

待合室 展観席(盛物)

談話室 懐石席(茶懐石・お酒・菓子)

一・二の間 立礼席(薄茶)

春草廬 控の間 前席(菓子・香煎茶)

三畳台目 本席(濃茶)

金毛窟 一畳台目隅炉 (濃茶)

月華殿 檜扇の間 新人席(炉薄茶) 新人御披露目

竹の間 学生席(風炉薄茶)

蓮華院 土間待合有 茶箱席(薄茶)

奉公 横浜中央茶道会

会長 乾信治(宗實・實道)

開始 受付 十時半開始 前席 十時四十五分 各席 十一時
終了 全席 十五時

ご案内

新人席(薄茶広間席) 以外は、席主を設けておりません。

前席・濃茶席・茶箱席・立礼席・懐石席は、進行に必要な会話を除き、原則的には説明を実施しておりません(一部介添役により解説あり)、本茶會記載にてご参照をお願い申し上げます。

各席、整理券方式を実施(芳名録に記名、茶券確認、整理券をお受け取り願います。整理券10名様迄・春草廬に限り七名様迄) 十一名以上満席迄はお並び順、となります。

御菓子は、本茶会主菓子を濃茶前席(春草廬)、副菓子として茶懐石食後、干菓子を各薄茶席にてお出し致します(但し、金毛窟での濃茶席ではお菓子のご提供はございません)。

懐石席は、入室順同引換券との交換です(汗は一度替は可。お酒は櫻酒と日本酒が振舞われまれ、お代り大丈夫です。最後に菓子がです)

食物アレルギーをお持ちの方、必ずお声かけ願います。アルコールは、お車の方・未成年者の方にはご提供できません。

寄付(総合受付)

野点傘

短冊

「葉雨三片」堀内宗完筆

花

季節の花

※雨天時、野点傘飾り中止

展観席

花

題「春」

笹原理育

小手毬と麝香豌豆

文人飾り

實道

碁盤 時絵「松と鶴」

碁石 本蛤四十五号雪

箏 八橋流箏 山本作 明治

唐物茶櫃 時代

懐石席 茶懐石一汁二菜

飯

こしひかり 無洗米

汁

まぐろの皮とわかめ 替有

向付

まぐろのホシ 心臓のポイル酢味噌

まぐろのコワタ 胃袋の酢味噌和え

まぐろの卵煮 ポイル梅肉和え

煮物

まぐろのタタキ メバチまぐろ

箸洗

松の実と梅の身

菓子

馬車道饅頭(松むら)

御茶

蕎麦茶

御酒

櫻酒

さくら茶と而妙齋御銘純米大吟醸「松の翠」

酒

而妙齋御銘純米大吟醸「松の翠」超特選 山本本家

銚子

古銅菊水文様

濃茶席

前席(広間)

掛物 軸 「茶」 黄檗山萬福寺第二代木庵

花入 手付置籠

花 季節の花

菫盆 八角菫盆

菓子器 縁高 松鶴蒔絵 江戸期

同 松梅蒔絵 時代

主菓子 「桜」 松むら

本席(小間)

掛物 軸 「拒杖化龍里地清」 巨福山本山 青龍

花入 星秀斎一花規 つる首

花 季節の花

釜 桜川透木釜 高橋敬典造

炉縁 女桑炉縁

水指 鬼桶 信楽 山口錠鉄 時代

茶入 「心」肩付 信楽

仕覆 五色間道

茶碗 銘無一物 赤楽 松楽造 大徳寺派館長積應書付

替 赤楽 春峰造

々 萩 普帽造

仕舞 粉引鉄絵井戸茶碗

出帛紗 亭主好み

茶杓 銘 慶雲 浸竹 前大徳寺須賀玄道書付

建水 樺皮 表完作

蓋置 竹 西海作

水次 手捻り上 三原什作 明治

御濃茶 銘「祥雲の昔」而妙斎好 詰 柳桜園

濃茶席（小間）

掛物 軸 「オン、マニ、ベメ、フン」臨濟宗妙心寺派 野口法蔵筆

花入 背負い籠

花 三極

釜 竹文透木釜 政光作

炉縁 木地 三溪園所蔵

水指 備前窯変 陶古作

茶入 織部 肩付 鉄山造

仕覆 五色間道

茶碗 李朝 井戸茶碗

出帛紗 亭主好み

仕舞 赤染

茶杓 銘「無心」大徳寺塔頭 龍源院住職 細合喝堂老師

建水 曲建水

蓋置 竹 宗篤作 前大徳福本積應 花押

御濃茶 銘「吉の森」而妙斎好 詰 上林

新人席(薄茶)

掛物 軸 山水墨水 吉坪大起筆

花入 稻束 宗林作

花 季節の花

釜 富士裾透木釜 淨清造

炉縁 桐唐華蒔絵 時代

菴盆 狸斎好 摺漆 沙久作

煙管 如心斎好写 壺多 近谷清雲作

火入 車軸火入 惺斎好写 松染作

棚 青漆爪紅 久台子 輪島塗 宗旦好

水指 手桶 真塗 時代

茶器 金輪寺 万木目塗 櫻 星山作

茶碗 鼠志野 西山釜 松岡造

替 清水 淡紫松竹梅地紙流水 山本一如造

同 宵櫻 染入釜

仕舞 柿の蒂大津写 龍喜窯今城聡造

数茶碗 大名行列絵 音羽山 永臺造

茶杓 不昧公好写 黒柿

蓋置 四季「桜」 華泉造

建水 瀬戸織部 江戸期

杓立 黄瀬戸釉 翠玉作

柄杓 染入 谷村丹後作

飾火箸 黄銅 鏢松毬頭 高木治良兵衛作

水次 唐銅藥缶 時代

風炉先屏風 自然木彫り

結界 千里同風 齊玉作

菓子器 金蒔絵 蝦蜜柑図 銘々皿

菓子 松むら羊羹 本練

団染

御薄茶 銘「山月」 詰 藤枝園

立礼席

掛物

浮彫「富士登頂十牛図」 岳泉造

花入

園城寺 一重切り 利休作写

花

季節の花

釜

牛童子四方釜 佐藤造

棚

扇面立礼卓而妙斎好写 河瀬一敬作

水指

白磁七宝透 藤城造

茶器

「夜櫻」中棗 少庵好 陽高作

茶碗

乾山十牛図 寺尾陶象造

替

十牛図 奥村考造

々

染付十牛図 桃山窯

仕舞

騎牛帰来 絵唐津 渡り

数茶碗

「十牛図」西尾香舟造

茶杓

源氏十二ヶ月即中斎作写「竹河」中村宗悦作

建水

エフコ 唐銅 利休好写 宗辰作

蓋置

卍くずし 川嶋高木作

水次

唐銅薬缶 松月図 時代

銘々皿

黒盆 石満 松井家具 江戸期

干菓子

桜もち 松むら

桜花あられ

御薄茶

銘「綾の森」 詰 上林

茶箱席

掛物 軸 遠磨絵 黄檗山満福寺準世代即非筆

花入 星秀斎一花規 二重切り

花 季節の花

釜 富士形鉄瓶 時代

風炉 丸口 唐絵 渡り

茶箱 器局(色紙箱) 桐 明治

香合 扇絵 時代

香 銘 紫舟

茶器 黒小棗 徳川紋 平安小敬春作

茶碗 赤染 銘「不動」 浅井竜介造

替 白磁小茶碗 時代

仕舞 景山公文筒茶碗 時代

数茶碗 小茶杓 各種

茶杓 象牙小茶杓 時代

仕服

茶筌 姫茶筌

建水 蓋付唐銅建水 時代

茶巾台 志野焼 一光曜造

洗瓶 唐銅 時代

苘盆 時代

火入 時代

巻苘入 大駒

煙管 渡り

菓子器 銘々皿 高桑泉齋作

干菓子 大多福 米世本店

花かすみ

御薄茶 銘「祖母昔」 詰 上林

学生席

横浜創英高等学校 茶道部学生運営席

※諸道具は、学校備品です

掛物 軸 「一期一会」 端峰院昌道導師

花入 手付置籠花入

花 季節の花

風炉 朝鮮風炉

風炉釜 真形風炉釜

棚 二重棚

水指 天意勿道 線堂造

茶器 中棗 鎌倉彫形朱

茶碗 黒染 寿楽造

替 萩 玉降山 吉田萩苑

数茶碗 古萩 黄の激窯

白萩 竜谷窯 香雲造

仕舞 平茶碗

茶杓 節有り

建水 エフコ建水 唐銅

蓋置 螺旋形

水次 腰黒染缶

風炉先屏風 山雲

結界 唐木

菓子器 銘々皿

干菓子 三寸丸 桜

花見松呂

御薄茶 銘「小櫻」 詰 柳桜園